



サーモスタット シャワー混合栓 (デッキタイプ)

取扱説明書

使用前に必ずお読みください。

お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。
この取扱説明書は、別紙「安全上のご注意」とあわせてご使用ください。

このたびは、サーモスタットシャワー混合栓(デッキタイプ)をお買い求め
いただき、まことにありがとうございました。

製品同梱明細

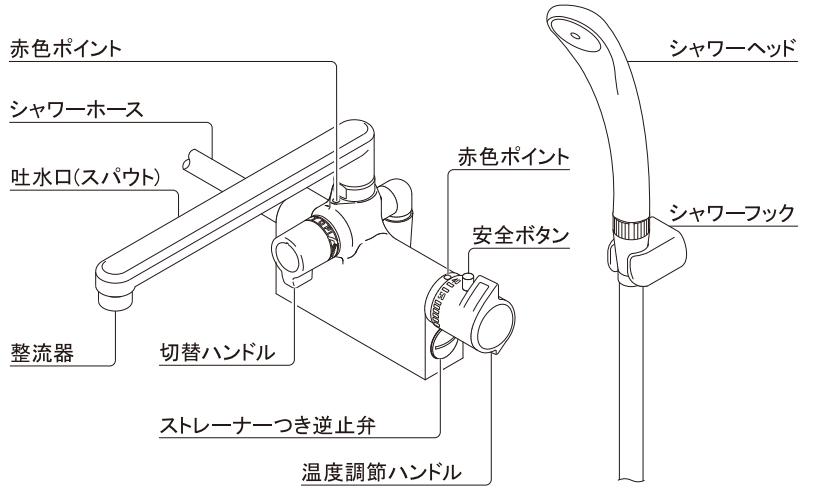
施工される際に、製品同梱明細で各部材をご確認のうえ、施工説明書とあわせてご使用ください。

品番	本体	パッキン(大)(2コ)	菊座(2コ)	水栓固定ナット(2コ)	シャワーヘッド(2コ)	シャワーフック(2コ)	シャワーホース	シャワーフック用ビス(4コ)
175-007	○	○	○	○	○	○	○	○
175-008	○	○	○	○	○	○	○	○
175-010	○	○	○	○	○	○	○	○

*上記部材に加えて、
●施工説明書 ●取扱説明書 ●安全上のご注意 ●保証書 ●取扱シール
を同梱しています。

各部のなまえ

175-007・175-008・175-010



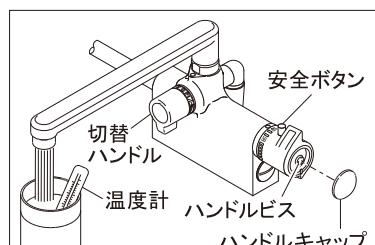
使用する前に

温度調節方法

取付現場の状態によって目盛通りの吐水温度にならない場合は、下記の要領で調節してください。

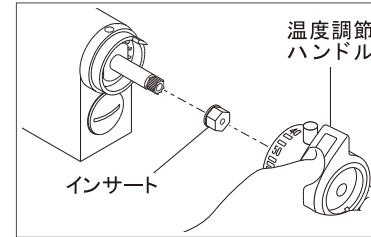
温度調節時の確認事項

- 止水栓または元栓が開いているか。
- ストレーナーのゴミ詰まりはないか。
- 給湯温度は十分であるか。

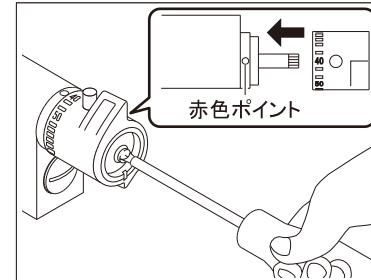


- 温度調節ハンドルのハンドルキャップを取り外し、ハンドルビスを少しうるめてから切替ハンドルを吐水口(スパウト)側に開きます。温度計で測りながら、40°Cの湯が出る位置まで目盛数値に関係なく、ゆっくりと温度調節ハンドルをまわしていきます。
- 高温側へまわす際は、安全ボタンを押してまわしてください。

使用する前に(つづき)



- ②吐水温度が40°Cになりましたら、温度調節ハンドルがそれ以上まわらないように注意しながら①でゆるめたハンドルビスを取り外し、温度調節ハンドルとインサートを抜取ります。



- ③インサートを温度調節ハンドルにはめ込んだ後、温度調節ハンドルの「40°C」の目盛部分が混合栓本体の赤色ポイントに合うように温度調節ハンドルを混合栓本体に差込みます。ハンドルビスをしっかりと締付けて固定し、ハンドルキャップを元どおりにはめ込みます。

使用方法

温度調節ハンドルの操作方法



温度調節ハンドルで、お望みの温度目盛を赤色ポイントに合わせます。
*温度調節ハンドルの数字は吐水温度[摂氏(°C)]を示しています。



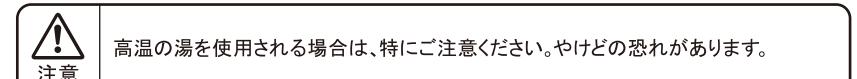
吐水温度を上げる場合、安全ボタンの働きにより40°C付近で一度ハンドルがロックされます。お望みの吐水温度がそれ以上の場合は、安全ボタンを押してからハンドルをまわしてください。使用後は必ずハンドルをまわして目盛を40°C以下に戻してください。

切替ハンドルの操作方法

切替ハンドルでお望みの操作表示を赤色ポイントに合わせます。



切替ハンドルの「STOP」表示を赤色ポイントに合わせると「止水」します。止水時よりハンドルを右方向にまわすと「吐水口(スパウト)より吐水」、左方向にまわすと「シャワーより吐水」します。



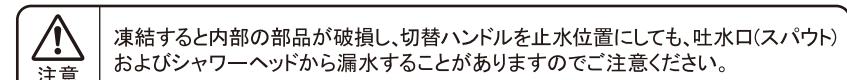
凍結防止方法

一般地用の凍結防止方法

凍結の恐れがある場合は、下記の予防を行ってください。

凍結の恐れがある場合は、水栓周囲の温度が0°C以下にならないようにしてください。なお、0°C以下になる場合は、以下の方法で予防をしてください。

- 配管を保温する。
 - 水栓から水を少量出しておく。(目安として1分間に牛乳瓶1本分程度)
- *凍結により破損した場合は、保証期間内でも無償修理の対象外となります。

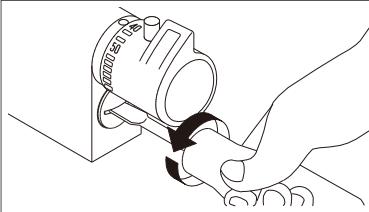


- 凍結すると内部の部品が破損し、切替ハンドルを止水位置にしても、吐水口(スパウト)およびシャワーへッドから漏水することがありますのでご注意ください。

お手入れのしかた

ストレーナーのお掃除

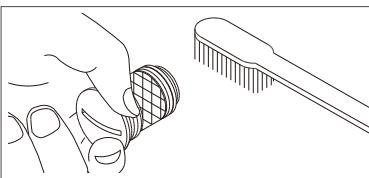
*作業前に、必ず止水栓または元栓を開めて止水してください。



①混合栓本体側面のストレーナーつき逆止弁を「太めのマイナスドライバー」などで湯・水側ともに取外します。



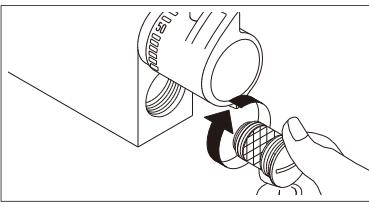
注意 湯側のストレーナーつき逆止弁を取り外す際は、熱くなっていますのでご注意ください。やけどの恐れがあります。



②取外したストレーナーつき逆止弁の網目に詰まったゴミなどの異物をブラシなどで水洗いで取除きます。



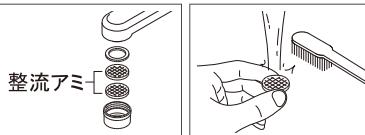
注意 ストレーナーで指などをケガしないようご注意ください。



③①の逆の手順で組直してください。

*作業後は、必ず止水栓または元栓を開いて通水し、漏水がないことをご確認ください。

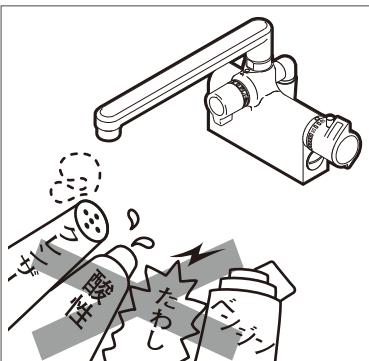
整流アミのお掃除



最初お使いになっていた時より著しく水の出が悪くなった場合は、整流アミを取り外して、ゴミなどの異物をブラシなどで水洗いで取除いてください。

器具のお手入れ

いつまでも美しくご使用いただくために。



●水栓器具の金属部

ふだんは乾いたやわらかい布でみがき、ときどきカーワックスなどをしみこませた布でみがいてください。

●水栓器具のプラスチック部・塗装面

乾いた布を使ってお手入れしてください。汚れがひどい時は、うすめた食器用中性洗剤を含ませた布で拭き、乾いた布で水気を拭き取ってください。



注意 金属たわしやクレンザー・みがき粉など粒子の粗い洗剤・酸性や塩素系の洗剤・ベンジン・油などは、金属表面を傷つけたりプラスチック部・塗装面を傷めますので使用しないでください。

こんな時には…簡単な点検と対処

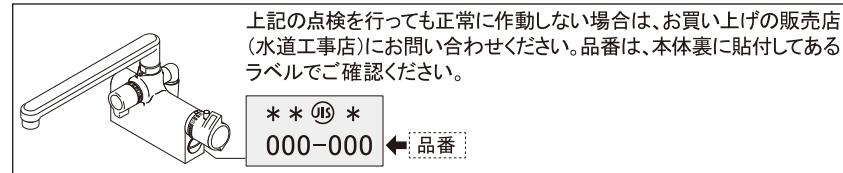
機能が正常に働かない時は、修理を依頼される前に分解図を参考に次の要領で点検を行ってください。

現 象	原 因	対処のしかた
温 度 調 整 不 良	●水側の止水栓または元栓が閉まっている ●水側のストレーナーつき逆止弁の目詰まり ●水側のストレーナーつき逆止弁が機能していない ●カートリッジの作動不良	●水側の止水栓または元栓を調節する ●ストレーナーつき逆止弁を掃除する ●ストレーナーつき逆止弁を交換する ●カートリッジを交換する
	必要とする吐水温度より給湯温度が10°C以上高いかどうか、また、給水圧力に大きな変化はないかを確認する(別紙「安全上のご注意」の「使用条件」をご参照ください。)	
低 温 か し な い	●湯側の止水栓または元栓が閉まっている ●湯側のストレーナーつき逆止弁の目詰まり ●湯側のストレーナーつき逆止弁が機能していない ●カートリッジの作動不良	●湯側の止水栓または元栓を調節する ●ストレーナーつき逆止弁を掃除する ●ストレーナーつき逆止弁を交換する ●カートリッジを交換する
	目盛数値とお湯の温度が違う	目盛数値と吐水温度が違う場合は、「使用する前に 温度調節方法」を参照のうえ、調整を行ってください。
吐 水 不 良	●湯・水側の止水栓または元栓が閉まっている ●湯・水側のストレーナーつき逆止弁の目詰まり ●湯・水の水量に大きな差がある ●整流アミの目詰まり	●適正水量になるまで止水栓または元栓を開く ●ストレーナーつき逆止弁を掃除する ●止水栓または元栓を調節する ●整流アミを掃除する
	●本体に湯・水がきていない ●湯・水側の止水栓または元栓が閉まっている ●湯・水側のストレーナーつき逆止弁の目詰まり ●ストレーナーつき逆止弁が機能していない	●湯・水の元栓を開く ●適正水量になるまで止水栓または元栓を開く ●ストレーナーつき逆止弁を掃除する ●ストレーナーつき逆止弁を交換する
止 水 不 良	切替ハンドルをシャワー側にした時、吐水口(スパウト)の先端から漏水	●混合栓切替弁のパッキンの摩耗、または損傷 ●混合栓切替弁を交換する
	切替ハンドルを吐水口(スパウト)側にした時、シャワーヘッドから漏水	●混合栓切替弁のパッキンの摩耗、または損傷 ●混合栓切替弁を交換する
	切替ハンドルの止水位置で漏水	●混合栓切替弁のパッキンの摩耗、または損傷 ●混合栓切替弁を交換する
	切替ハンドル部からの漏水	●混合栓切替弁の綿付けがゆるい ●混合栓切替弁のOリングの摩耗、または損傷 ●混合栓切替弁を綿付ける ●混合栓切替弁を交換する



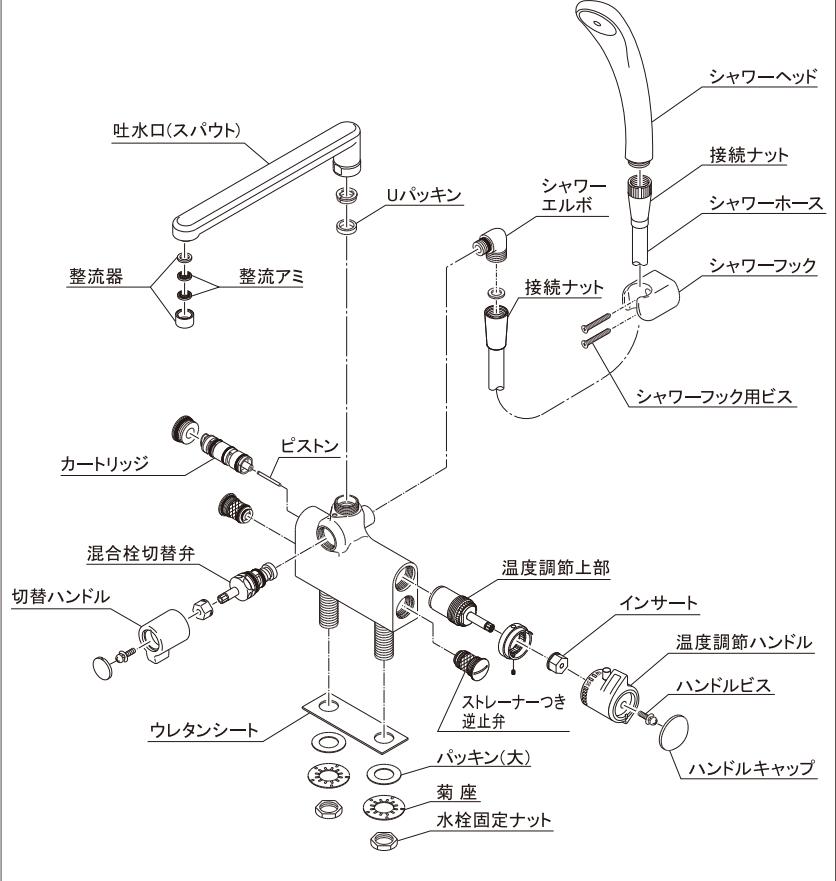
本体内蔵のカートリッジや部品などは、絶対に分解しないでください。故障の原因となります。

修理を依頼されるときは



分解図

175-007-175-008-175-010



*製品改良のため、部品仕様などを予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。

水と住まいの接点
株式会社カクダイ

本社 〒550-0012 大阪市西区立売堀1-4-4 ☎(06)6538-1124

東京 ☎(03)3552-0981 名古屋 ☎(052)504-1551 大阪 ☎(06)6730-3391 福岡 ☎(092)611-4611
広島 ☎(082)278-2821 札幌 ☎(011)704-1511 仙台 ☎(022)239-8371

0520GF

M-A9848B

無断転載・複写を禁ず